

100歳おめでとう！いづれいづれ

10月のお誕生日で100歳を迎えられた佐藤彌生さん(高山)に、山崎町長が記念品を贈呈しました。佐藤さんは旧久米町でお生まれになり、19歳で軍人のご主人と結婚され、幼い子を連れて朝鮮へ渡られたそうです。現地で第2子も生まれ、忙しく生活されていましたが、ご主人がビルマに南下することが決まり、終戦を待たず一足先に子ども達を連れ、ご主人の実家である鏡野町に戻って来られたそうです。生家も軍人家庭だったため、全く農業はしたことがなかったのですが、幼い子ども達を養うために、一生懸命働かれたそうです。終戦を迎え無事にご主人も帰還され、後に2人のお子さんが誕生し4人の母親となり、一層家事や畑仕事に励まれたそうです。

夫婦ともに旅行が好きで、2人で出掛けることは少なかったようですが、それぞれ全国各地を旅行したことが思い出だそうです。ご主人は元軍人で活発な性格だったので、彌生さんは影でサポートしながら、87歳でご主人が他界されるまで苦労もあつたけれども、二人三脚で歩んでこられたそうです。

好きな食べ物、刺身と肉で、なかでも牛肉が大好きで「すき焼きがええなあ」と教えてくださいました。手先を使うことが昔から好きで、以前はいろいろな手芸をして、刺繍で掛け軸や干支の木目込みも作成されたそうです。今は自分のことは自分でできるよう、歩行器を使いほぼつづいて、転ばないように気を付けておられるそうです。週1回のデイケアとテレビで相撲や高校野球を見ることが楽しみだそうです。「父親も94歳まで生きたので、自分も長生きできたかなあ」とお話しくださいました。

訪問の際は、100歳のお誕生日をお孫さん・曾孫さんに祝ってもらった際の、ろうそくのついた帽子を被って、笑顔で迎えてくださいました。



災害時の電動車両等の支援に関する協定締結式

9月22日(水)、鏡野町役場で鏡野町、三菱自動車工業(株)、西日本三菱自動車販売(株)の三者による災害時の電動車両等の支援に関する協定締結式が行われました。

これは、鏡野町内において災害などが発生した際に、町からの要請により電動自動車両などの貸与支援を受けることができるものです。

協定締結式終了後の災害支援車両による給電デモンストラレーションでは、停電時の利用を想定した家電製品への給電方法などの説明が行われました。



岡山県警察本部長防犯功労賞を受賞

10月11日(月)、津山警察署において津山警察署地域安全推進大会が開催され、奥津地域の石原義也さんと光永絹代さんが岡山県警察本部長防犯功労賞の伝達を受けられました。

この受賞は、多年にわたり防犯意識の高揚、青少年の健全育成など地域安全活動を積極的に推進し、犯罪抑止に貢献された功労が評価されたものです。

